

あなたが自身についてのアンケート

モニターの皆様へお願い

本アンケートには、一般に公開していない情報が含まれる場合があります。
アンケート内で知り得た情報について、決して第三者に口外しないよう、お願いします。

「第三者への口外」に含まれる例

- 口頭、電話、メール等で友人・知人に話す
- SNSやブログ、掲示板等へ書き込む
- その他、手段を問わず、情報を第三者に伝達する行為

注意事項

- 複数のアンケート画面を同時に開くと、正常に回答できません。
アンケートはひとつずつ、回答ください。
- アンケートへの回答は、「動作環境」に記載の環境からお願いします。
- 本アンケートは、回答を中断してから1時間以内は中断した質問から再開可能です。
(システム緊急対応等により再開できない場合もありますので、予めご了承ください。)
- 回答結果は、当社の「個人情報保護方針」に基づいて取り扱います。

上記の内容をご確認いただき、同意してご協力いただける場合のみ、「同意し、アンケート開始」を押してアンケートを開始してください。

同意し、アンケート開始

SC1 必須 あなたの生年月を教えてください。

西暦

選択してください ▼

選択してください ▼ 生まれ

次へ

SC2 必須 あなたは、これまでに、正社員として働いたことがありますか。

※「正社員」には、官公庁・病院・学校等で「正職員」として雇用される労働者や、「短時間正社員」「地域限定正社員」、正社員に移行することを予定した「試用期間」中の労働者を含みます。

- ☐ はい、正社員として働いたことがあります
- ☐ いいえ、正社員として働いたことはありません

次へ

SC3 必須 あなたの最終学歴は次のどれにあたりますか。あてはまるものをお選びください。
中途退学した方は、中退した学校の前に卒業した学校をお答え下さい。
在学中の方は、現在の学校に入る前に卒業した学校をお答え下さい。

※大学・短大・高等専門学校を卒業後、専修学校（専門課程）に進まれた方は、大学・短大・高等専門学校を最終学歴として下さい。
※専修学校（一般課程）や各種学校（自動車教習所等）は除きます。

- ☐ 中学校卒業
- ☐ 高校卒業（専修学校の高等課程を含む）
- ☐ 専修学校（専門課程）卒業
- ☐ 高等専門学校卒業
- ☐ 短期大学卒業
- ☐ 大学卒業
- ☐ 大学院 修士課程修了
- ☐ 大学院 博士後期課程修了（満期退学を含む）
- ☐ その他 具体的に：

次へ

SC4
必須

あなたがその学校を卒業した年月を教えてください。

西暦

選択してください

▼

年

選択してください

▼

卒業

次へ

SC5
必須

あなたの性別をお答えください

☐ 男性

☐ 女性

次へ

SC6
必須

現在、どちらの都道府県にお住まいですか。

選択してください

▼

次へ

SC7
必須

あなたはこれまでに正社員として働いていた会社を退職したことがありますか。
または、同じ会社で正社員から正社員以外の労働者に転換したことがありますか。

☐ ある

☐ ない

次へ

本調査は、厚生労働省所管の独立行政法人労働政策研究・研修機構（<http://www.jil.go.jp/>）から委託を受けて、株式会社サーベイリサーチセンターが実施しております。

労働政策研究・研修機構では、若者の就業や能力開発への支援の充実について検討するため、このたび「若者のキャリア形成と職場状況に関する調査」を実施致します。つきましては、あなたがこれまでに働いてこられた中でご経験された事例やご意見をお聞かせ頂ければ幸いです。

ご回答は「△△は〇%」というように統計的に処理いたしますので、調査の後にご迷惑をおかけすることはありません。本調査の趣旨にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本調査では、あなたのお仕事の経歴をくわしくお尋ねします。

履歴書などをおもちでしたら、ご用意いただけますようお願い申し上げます。

なお、本調査の最後に、ヒアリング調査へのご協力をお願いする画面が表示されます。ご協力頂いた方には別途お礼をさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

全50問中、残り約50問 です

必須 あなたが最終学歴の学校を卒業するまでの状況についてうかがいます。

※中途退学した方は、中退した学校の前に卒業した学校についてお答え下さい。

※在学中の方は、現在の学校に入る前に卒業した学校についてお答え下さい。

Q1-1 必須 あなたは高校（専修学校高等課程含む）で何を専攻していましたか

☐ 普通科

☐ 工業科

☐ 商業科

☐ 総合学科

☐ 農業学科

☐ 家庭学科

☐ 看護・福祉学科

☐ その他 具体的に：

262

独立行政法人労働政策研究・研修機構（JILPT）

Q1-4

必須

あなたは短大で何を専攻していましたか

☐ 人文 (文学 史学 哲学 外国語など)

☐ 社会 (商学 経済学 社会学 心理学 社会福祉 ビジネスなど)

☐ 教養 (国際教養 生活教養 文化教養 情報文化学 現代教養学 生活創造など)

☐ 工学 (機械、電気、建築、情報など)

☐ 農業

☐ 医療・保健・看護学

☐ 家政

☐ 教育

☐ 芸術

☐ その他 具体的に：

Q1-5

必須

あなたは大学・大学院で何を専攻していましたか

☐ 社会科学 (法学、経済学、商学、社会学、福祉など)

☐ 人文科学 (文学、哲学、史学、心理学、外国語など)

☐ 教育

☐ 工学 (機械、電気、建築、情報など)

☐ 農学

☐ 理学

☐ 医療、保健、看護

☐ 家政

☐ 芸術

☐ その他 具体的に：

次へ

Q1-2

必須

あなたは専修学校（専門課程）で何を専攻していましたか

☐ 工業関係

☐ 農業関係

☐ 医療関係

☐ 衛生関係

☐ 教育・社会福祉関係

☐ 商業実務関係

☐ 服飾・家政関係

☐ 文化・教養関係

☐ その他 具体的に：

Q1-3

必須

あなたは高等専門学校で何を専攻していましたか

☐ 機械、材料系

☐ 電気、電子系

☐ 情報系

☐ 化学・生物系

☐ 建設、建築系

☐ その他工業（総合、複合等）

☐ 商船

☐ その他 具体的に：

全50問中、残り約49問 です

必須

あなたが、初めて正社員として働き始めるまでの状況についてうかがいます。
※以下では、あなたが初めて正社員として働いた会社を「初めての正社員勤務先」とよびます。
※「正社員」には「正職員」や「短時間正社員」「地域限定正社員」、正社員に移行することを予定した「試用期間」中の労働者を含みます。

Q2 必須

あなたの、最終学歴の学校に入学してから「初めての正社員勤務先」で正社員として働き始めるまでの行動として、以下の事例はどの程度あてはまりますか。(矢印方向に一つずつ)

	ほとんどあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	ほとんどあてはまらない
卒業後につきたい仕事のことを考慮して、入学する学校を決めた	☐	☐	☐	☐	☐
学校での学業成績は優秀な方であった	☐	☐	☐	☐	☐
アルバイトに熱心であった	☐	☐	☐	☐	☐
課外活動（部活・サークル・ボランティアなど）に熱心であった	☐	☐	☐	☐	☐
就職したい業界や職業について調べた	☐	☐	☐	☐	☐
自分の興味関心や「やりたいこと」について深く考えた	☐	☐	☐	☐	☐
学校の先生・職員や公的機関（ハローワーク等）の職員に、個別に就職活動の相談をした	☐	☐	☐	☐	☐
就職したい会社の経営者や従業員に個人的に話を聞きに行った	☐	☐	☐	☐	☐
職場での実務を伴う学習（インターンシップや職場体験など）を経験した	☐	☐	☐	☐	☐
働くためのルール（労働法など）について学んだ	☐	☐	☐	☐	☐

次へ

Q3 必須

あなたが「初めての正社員勤務先」で正社員として働き始めた直前の主な状況として、最も近いものを答え下さい。

- ☐ 学校で学んでいた（学校を卒業してまもなく「初めての正社員勤務先」へ就職した）
- ☐ 「初めての正社員勤務先」で、正社員以外の労働者として働いていた
- ☐ 他の会社で契約社員として働いていた（「契約社員」＝正社員以外で、連の所定勤務時間が通常の労働者と同じ労働者）
- ☐ 他の会社で派遣社員として働いていた（「派遣社員」＝労働者派遣法にもとづく派遣会社から派遣される労働者）
- ☐ 他の会社でパート・アルバイトとして働いていた（「パート・アルバイト」＝通常の労働者より連の所定勤務時間が短い労働者。学生をしながらのアルバイトは除く）
- ☐ 雇用以外の形態で働いていた（会社経営者・役員・自営業・業務委託・内職・家族従業員など）
- ☐ もっぱら就職活動をしていた
- ☐ もっぱら勉強をしていた（在学していた場合を除く）
- ☐ もっぱら家族の世話（家事・育児・介護）をしていた
- ☐ もっぱら看護・介護していた
- ☐ その他 具体的に：

次へ

Q4 必須 あなたは「初めての正社員勤務先」へどのような方法で応募しましたか。

- ☐ 学校（先生、就職部、キャリアセンター）の紹介で
- ☐ 職業安定所（ハローワーク・インターネットサービスを含む）の紹介で
- ☐ 民間の職業紹介サービスを利用した
- ☐ インターネット上の求人サイトを利用した
- ☐ 新聞、雑誌、フリーペーパーなどの求人広告を利用した
- ☐ 家族や親戚の紹介で
- ☐ 友人・知人の紹介で
- ☐ 希望する会社に直接問い合わせた（会社のサイトから直接応募したことも含む）
- ☐ その他 具体的に：

次へ

Q5 必須 あなたは「初めての正社員勤務先」への就職を決めた理由として、あてはまるものをすべてお答えください（いくつでも）

- ☐ 自分の技能・能力が活かせる
- ☐ 業種・業界
- ☐ 仕事の内容・職種
- ☐ 会社の規模・知名度
- ☐ 会社の将来性がある
- ☐ 社会的意義がある
- ☐ 賃金の条件がよい
- ☐ 労働条件・休日・休暇の条件がよい
- ☐ 勤務地
- ☐ 転勤がない・転勤の地域が限定されている
- ☐ 福利厚生がよい
- ☐ 若いうちから責任ある仕事を任せてもらえる
- ☐ 説明会や面接等で出会った社長や社員が魅力的だった
- ☐ 他に内定を得ることができなかった
- ☐ その他 具体的に：

次へ

Q6 必須 あなたは就職活動を始めた当初、「初めての正社員勤務先」への就職をどのくらい志望していましたか

- ☐ 当初から第一志望だった
- ☐ 当初から志望していたが、第一志望ではなかった
- ☐ 当初は志望していなかった

次へ

全50問中、残り約44問です

必須

あなたが、初めて正社員として働いた会社（「初めての正社員勤務先」）で経験した事柄について
うかがいます。
※本調査では、病院や学校、公的団体など通常「会社」とはよばない勤め先もすべて「会社」と呼
びます。

次へ

Q7
必須

あなたが、初めて正社員として働き始めた（入社した）のはいつですか。
※同じ会社の中で、正社員以外の労働者から正社員へ転換した場合は、正社員として働き始めた時
期をお答え下さい
※学生時代のアルバイトや家業を卒業後も続けた場合や、在学中から働き始めた場合、卒業後に正
社員として働きはじめた年・月をお答えください。
※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月をお答えください。

次へ

西暦

選択してください

▼

年

選択してください

▼

入社

Q8
必須

あなたは、「初めての正社員勤務先」で**正社員**として働き続けていますか。
※出産・育児・介護・療養等のために一時的に休職している方は「働いている」と答えて下さい。
※「正社員」には、「正職員」や「短時間正社員」「地域限定正社員」、正社員に移行することを
予定した「試用期間」中の労働者を含みます。

☐ 現在も正社員として働いている

☐ 退社した

☐ 「初めての正社員勤務先」で、正社員から「正社員以外の労働者」に転換した

次へ

Q8-1
必須

あなたが「初めての正社員勤務先」を辞めた年月をお答えください。
※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換した年月を「辞めた時期」
としてお答え下さい

西暦

選択してください

▼

年

選択してください

▼

に退社

次へ

Q9
必須

あなたが正社員として働き始めた当初、その会社の本社はどこにありましたか。

Q9-1
必須

あなたが「初めての正社員勤務先」で正社員として働き始めた当初、その会社の本社はどこにあ
りましたか。

選択してください

▼

次へ

Q10

必須

あなたは**正社員**として働き始めてから、初めて受け取った月あたりのお給料（税込）はいくらでしたか。

※年俸制だった方は賞与を除く1ヶ月あたりの金額をお答え下さい

※千円以下は切り上げてください

Q10-1

必須

あなたが「初めての正社員勤務先」で**正社員**として働き始めてから、初めて受け取った月あたりのお給料（税込）はいくらでしたか。

※年俸制だった方は賞与を除く1ヶ月あたりの金額をお答え下さい

※千円以下は切り上げてください

選択してください

▼

次へ

Q11

必須

あなたは「初めての正社員勤務先」に、正社員として、3ヶ月以上働いていますか

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月から3ヶ月以上働いているかどうかお答えください。

- ☐ まだ3ヶ月働いていない
- ☐ 3ヶ月以上働いている

次へ

Q11-1

必須

あなたは「初めての正社員勤務先」で3ヶ月間以上働いてから辞めましたか、あるいは、3ヶ月間以上働いてから「正社員以外の労働者」に転換しましたか

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月から3ヶ月以上働いたかどうかお答えください。

- ☐ 3ヶ月働いていないうちに辞めた
- ☐ 3ヶ月働いていないうちに「正社員以外の労働者」に転換した
- ☐ 3ヶ月以上働いてから辞めた
- ☐ 3ヶ月以上働いてから「正社員以外の労働者」に転換した

次へ

Q12 正社員として働き始めてから約3ヶ月が経過した頃に、あなたは仕事に関連して、以下の行動をどのくらいいえることができたか（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月から3ヶ月後の状況についてお答えください。

Q12-1 「初めての正社員勤務先」で正社員として働き始めてから約3ヶ月が経過した頃に、あなたは仕事に関連して、以下の行動をどのくらいいえることができたか（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月から3ヶ月後の状況についてお答えください。

	とても	やや	どちらでもない	やや	とても
課題を見つけ出し、目標を持つ	↑	○	○	○	○
具体的な方策を見つけて計画を立てる	↑	○	○	○	○
考えるだけ、言うだけでなく、行動する	↑	○	○	○	○
最後までやりとげる	↑	○	○	○	○
受身ではなく自分から行動する	↑	○	○	○	○
自分を客観的に認識する	↑	○	○	○	○
目的達成のために周囲の人々や環境に働きかける	↑	○	○	○	○
会社やチーム全体の目標を的確に認識し、実行する	↑	○	○	○	○
他者を説得して動かす	↑	○	○	○	○
他者と他者との間をとりもち良い人間関係を構築する	↑	○	○	○	○

次へ

Q13 正社員として働き始めてから3ヶ月後までに、起きたできごととして、あてはまるものをすべてお答え下さい（いくつでも）

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月から3ヶ月後までの状況についてお答えください。

Q13-1 「初めての正社員勤務先」で正社員として働き始めてから3ヶ月後までに、起きたできごととして、あてはまるものをすべてお答え下さい（いくつでも）

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月から3ヶ月後までの状況についてお答えください。

- ☐ 業務をせず研修だけを受けている時期があった
- ☐ 特定の上司や先輩社員があなたの「教育係」になった
- ☐ 先輩社員と同等の業務を、はじめからまかされた
- ☐ 指示が曖昧なまま放置され、何をしたらよいのか分からない時期があった
- ☐ その会社で働く上で従うべき規則や慣習について丁寧に説明してもらった
- ☐ 給与の金額が入社前に聞いていた内容とは異なっていた
- ☐ 労働時間の長さが入社前に聞いていた内容とは異なっていた
- ☐ 仕事内容が入社前に聞いていた内容とは異なっていた
- ☐ いずれもあてはまらない

次へ

Q14

必須

正社員として働き始めてから3ヶ月後までに、会社の人とあなたとの間で行われたやりとりとして、あてはまるものをすべてお選びください（いくつでも）

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月から3ヶ月後までの状況についてお答えください。

Q14-1

必須

「初めての正社員勤務先」で正社員として働き始めてから3ヶ月後までに、会社の人とあなたとの間で行われたやりとりとして、あてはまるものをすべてお選びください（いくつでも）

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月から3ヶ月後までの状況についてお答えください。

- ☐ 会社の人が、あなたに、業務を実際に行う中で仕事を教えてくれた
- ☐ 会社の人が、あなたを、会社内の他の事業所・部署の従業員に紹介してくれた
- ☐ 会社の人が、あなたを、顧客や取引先の人に紹介してくれた
- ☐ 会社の人が、あなたに、歓迎会を開いてくれた
- ☐ あなたが、会社の人に、自分が希望する仕事内容や働き方について伝えた
- ☐ あなたが、会社の人に、自分の働きぶりについて意見や感想を求めた
- ☐ 分からないことがあった時に、あなたの方から、会社の人に相談した
- ☐ いずれもあてはまらない

次へ

Q15

必須

正社員として働き始めてから現在までに、あなたの担当する業務はどのように変化しましたか。

あてはまるものをすべてお答えください（いくつでも）

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月から現在までの状況についてお答えください。

Q15-1

必須

「初めての正社員勤務先」で正社員として働いている間に、あなたの担当する業務はどのように変化しましたか。あてはまるものをすべてお答えください（いくつでも）

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月から離職するまでの状況についてお答えください。

※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者に転換した方は、転換するまでに生じた変化についてお答えください。

- ☐ 業務の全体的な量が増えていった
- ☐ 業務の種類が増えていった
- ☐ 業務の内容が難しくなっていた
- ☐ 責任の重い業務を担当するようになっていった
- ☐ 正社員として働き始めた当初とは全く違う職種（業務内容）になった
- ☐ 自分で業務の手順やスケジュールを決められるようになっていった
- ☐ 非正社員を指導・管理する立場になっていった
- ☐ 部下・後輩の正社員を指導・管理する立場になっていった
- ☐ その他の変化 具体的に：
- ☐ 何も変化していない

次へ

Q16 現在のお勤め先での職業生活全体を振り返ると、以下の事柄はどの程度あてはまりますか（矢印方向にそれぞれひとつだけ）。

Q16-1 「初めての正社員勤務先」で**正社員として**送った職業生活全体を振り返ると、以下の事柄はどの程度あてはまりましたか（矢印方向にそれぞれひとつだけ）。

※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者に転換した方は、転換するまでの期間についてお答えください。

↑	あてはまる	ややあてはまる	どちらでもない	ややあてはまらない	あてはまらない
↑	従業員同士がお互いに助け合って仕事をする				
↑	「会社全体で、積極的に従業員を育てていく」という雰囲気がある				
↑	実力があれば、年齢や勤続期間にかかわらず出世できる				
↑	男女の区別なく活躍できる				
↑	社長や役員と、一般従業員との距離が近い				
↑	「若いうちは失敗が多くても、将来的に会社の役にたてればいい」という雰囲気がある				
↑	「お金より自分の成長やお客様からの感謝にやりがいを求めるべきだ」という雰囲気がある				
↑	短期間に何人も従業員が次々と辞めていく				
↑	短期間に何人も新しい従業員が採用される				
↑	会社の業務の中で、法律や社会的倫理に反する行為が行われている				

次へ

Q17 あなたは現在、職業生活についてどのように感じていますか（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

Q17-1 「初めての正社員勤務先」で**正社員として**働くことを辞める直前に、職業生活についてどのように感じていましたか（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者に転換した方は、転換する直前についてお答えください。

↑	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
↑	仕事の内容・やりがい				
↑	人事評価・処遇のあり方				
↑	職場の人間関係、コミュニケーション				
↑	賃金				
↑	労働時間・休日等の労働条件				
↑	職場の環境（照明、空調、騒音等）				
↑	雇用の安定性				
↑	福利厚生				
↑	教育訓練・能力開発のあり方				
↑	家庭・他人としての生活との両立				
↑	職業生活全体				

次へ

Q18

必須

正社員として働き始めてから現在までに、あなたが会社で経験した出来事をすべてお選びください (いくつでも)

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月から現在までの状況についてお答えください。

次へ

Q18-1

必須

「初めての正社員勤務先」で**正社員として**働いている間に、あなたが会社で経験した出来事をすべてお選びください (いくつでも)

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月から離職するまでの状況についてお答えください。
※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換するまでに経験した出来事をお答えください。

- ☐ 残業代が時間通り支払われなかったことがあった
- ☐ 希望した日に有給休暇をとれなかったことがあった
- ☐ 会社から一方的に労働条件（勤務時間、日数、賃金等）を変更された
- ☐ 自分が希望しない配置転換があった
- ☐ 人手不足で一人でも仕事を休むと業務が立ちゆかなくなる状況があった
- ☐ 商品の買い取りや、業務に関わる諸経費（制服・備品・研修費用等）の自己負担を強要された
- ☐ 暴言・暴力、いじめ・嫌がらせ（ハラスメント行為）を受けた
- ☐ 仕事が原因でけがや病気をした
- ☐ 辞職を申し出ても、辞めさせてもらえなかった
- ☐ 結婚、出産、育児、介護を理由に、会社側から辞めるようにいわれた
- ☐ その他 具体的に
- ☐ いずれもない

Q19

必須

正社員として働き始めてから現在までの間に、仕事や働くことについての悩みを相談したことがある相手をすべてお答え下さい (いくつでも)

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月から現在までの状況についてお答えください。

次へ

Q19-1

必須

「初めての正社員勤務先」で**正社員として**働いている間に、仕事や働くことについての悩みを相談したことがある相手をすべてお答え下さい (いくつでも)

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月から離職するまでの状況についてお答えください。
※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換するまでに相談した相手をお答えください。

- ☐ 勤務先の人事労働担当者
- ☐ 勤務先の上司、先輩社員
- ☐ 勤務先の同年代の同僚
- ☐ 勤務先以外の友人・知人
- ☐ 家族や親族
- ☐ 卒業した学校（先生、キャリアセンターの職員など）
- ☐ 行政機関の職員や相談窓口（ハローワーク、ジョブカフェなど）
- ☐ 医師・カウンセラー等の専門家（行政機関の職員を除く）
- ☐ 労働組合
- ☐ その他 具体的に
- ☐ 悩みはあったが誰にも相談しなかった
- ☐ 悩みはなかった

Q20

必須

あなたのお勤め先の、現在の従業員は何人くらいですか。
※あなたが勤務している事業所だけではなく会社全体の従業員数をお選びください。

Q20-1

必須

あなたが「初めての正社員勤務先」で**正社員として働く**ことを辞める直前の、その会社の従業員は何人くらいでしたか。
※あなたが勤務していた事業所だけではなく会社全体の従業員数をお選びください。
※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換する直前の従業員数をお答えください。

- ☐ 1～9 人

☐ 10～29 人

☐ 30～99 人

☐ 100～299 人

☐ 300～999 人

☐ 1000 人以上

☐ 官公庁・公益事業所

次へ

Q21

必須

あなたのお勤め先の、現在の事業内容（業種）は何ですか。
※どの業種に該当するかわからない方は、画面下の表を参照し、最も近いものが分類されている番号をお選び下さい。
※複数の事業を行う会社の場合、あなたの業務に最も関連しているものをお選びください。

Q21-1

必須

あなたが「初めての正社員勤務先」を辞める直前の、その会社の事業内容（業種）は何でしたか。
※どの業種に該当するかわからない方は、画面下の表を参照し、最も近いものが分類されている番号をお選び下さい。
※複数の事業を行う会社の場合、あなたの業務に最も関連していたものをお選びください。
※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換する直前の事業内容（業種）をお答えください。

- ☐ 鉱業、採石業、砂利採取業

☐ 建設業

☐ 製造業

☐ 電気・ガス・熱供給・水道業

☐ 情報通信業（マスコミ除く）

☐ 運輸業、郵便業

☐ 卸売業

☐ 小売業

☐ 金融業・保険業

☐ 不動産業、物品賃貸業

☐ 学術研究、専門・技術サービス業（コンサルティング・広告業除く）

☐ 宿泊業、飲食サービス業

☐ 生活関連サービス業、娯楽業（理容、クリーニング、旅行など）

☐ 教育、学習支援業

☐ 医療、福祉

☐ 複合サービス事業（郵便局・協同組合など）

☐ コンサルティング・広告業

☐ マスコミ（新聞・出版・テレビ・ラジオ等）

☐ サービス業（他に分類されないもの）

☐ 公務（学校・病院・福祉施設を除く）

☐ その他

具体的に：

No.	分類	勤労先の事業内容
1.	鉱業、採石業、砂利採取業	金、銀、重炭、原油・天然ガス、薬業原料用鉱物の採掘業、採石業、砂・砂利、玉石の採取業など
2.	建設業	施工管理業、土木・建築、リフォーム、とび・土工・コンクリート、鉄骨・鉄筋、石工・れんが・タイル・ブロック、左官、板金・金物、塗装、床・内装、電気・通信、ガス・水道管、機械器具設置などの工事業など
3.	製造業	食品品、飲料、たばこ・飼料、繊維、木材・木製品、車両・装備品、パルプ・紙、紙加工品、印刷物、化学製品、石油・石炭製品、プラスチック製品、ゴム製品、なめし革・同製品・毛皮、皮革、皮革・土石製品、鉄鋼業、非鉄金属、金属製品、電子部品、情報通信機器、輸送用機械、その他の製造業
4.	電気・ガス・熱供給・水道業	発電所、変電所、ガス製造工場、ガス供給所、熱供給業、上水道業、工業用水道業、下水道業など
5.	情報通信業（マスコミ除く）	通信業、情報サービス業（ソフトウェア開発など）、インターネット関連サービス業、など
6.	運輸業、郵便業	鉄道業、道路旅客運送業、道路貨物運送業、水運業、航空運搬業、倉庫業、運輸に附帯するサービス業、郵便業など
7.	卸売業	各種商品卸売業、繊維・衣類等卸売業、飲食料品卸売業、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、機械器具卸売業、その他の卸売業など
8.	小売業	各種商品小売業、繊維・衣類・身の回り品小売業、飲食料品小売業、機械器具小売業、その他の小売業、無店舗小売業など
9.	金融業・保険業	銀行業、協同組織金融業、貸金業、クレジットカード等非預金信用機関、金融商品取引業、商品先物取引業、補助的金融業等、保険業、保険媒介代理業、保険サービス業など
10.	不動産業、物品賃貸業	自動車・スポーツ娯楽用品・その他物品の賃貸業など
11.	学術研究、専門・技術サービス業（コンサルティンク・広告業除く）	学術・開発研究機関、公証人役場、法律・特許・司法書士・土地家屋調査士・行政書士・公認会計士・税理士・社会保険労務士などの事務所、デザイン業、香道・芸術家業、特許特許会社、製菓業、土木建築サービス業、機械設計業、商品・非機械検査業、計量証明業、写真業など
12.	宿泊業、飲食サービス業	旅館・ホテル、観光物産、下宿業、食卓・レストラン、専門料理店、そば・うどん店、すし店、酒場、ピザ・ホール、バー・キャバレー・ナイトクラブ、喫茶店、持ち帰り飲食サービス業、配達飲食サービス業、その他の飲食店など
13.	生活関連サービス業、娯楽業	洗濯業、理容業、美容室、公衆浴場、旅行業、家事サービス業、衣類裁縫修理業、物品修理業、火葬・墓地管理業、冠婚葬祭業、映画館、興行場、興行団、競輪・競馬場、競技団、スポーツ施設管理・供養、公園・遊園地、遊戯場など
14.	教育、学習支援業	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、高等教育機関、専修学校、各種学校、学校教育支援機関、幼児連携型認定こども園、公民館、図書館、博物館、美術館、動物園・植物園、水族館、青少年教育施設、社会通商教育、職員教育施設、支援業、職業訓練施設、職業・教育支援施設、学習塾、教養・技能教育業など
15.	医療、福祉	病院、診療所、歯科診療所、助産・看護業、療育院、養護施設、健康相談施設、社会保険事業団体、福祉事務所、児童福祉事業、老人福祉・介護事業、障害者福祉事業など
16.	複合サービス事業	郵便局、簡易郵便局、農業協同組合、漁業協同組合、水産加工業協同組合、森林組合、事業協同組合など
17.	コンサルティンク・広告業	経営コンサルタント業、広告代理店（広告の制作のみを行う場合は「18.マスコミを連記」）など
18.	マスコミ（新聞・出版・テレビ・ラジオ）	放送業、映像・音声・文字情報制作業（新聞・出版物・広告物の制作）
19.	サービス業（他に分類されないもの）	賃貸物収受業、自動車修繕業、機械等修理業、職業紹介・労働者派遣業、速記・ワープロ入力・複写業、建物サービス業、警備業、その他のサービス業、政治・経済・文化団体、教会、宗教事務所、外国公務、その他のサービス業
20.	公務（学校・病院・福祉施設を除く）	立法機関、司法機関、行政機関、都道府県機関、市町村機関
21.	その他（具体的に）	上記に該当しない事業

【画像を拡大】

次へ

Q22 必須 あなたのお勤め先の、現在の従業員構成をお答えください（矢印方向にそれぞれひとつだけ）。

Q22-1 必須 あなたが「初めての正社員勤務先」で「正社員として働くこと」を辞める直前の、その会社の従業員構成をお答えください（矢印方向にそれぞれひとつだけ）。

※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換する直前の従業員構成をお答えください。

↑

1 0 % 未満	1 0 % 未満	1 0 % 未満	3 0 % 未満	5 0 % 未満	7 0 % 以上
その会社で働く人全体に占める、正社員の割合	○	○	○	○	○
その会社の正社員に占める、女性の割合	○	○	○	○	○
その会社の正社員に占める、若者（15～34歳）の割合	○	○	○	○	○

次へ

Q23 必須

Q23 あなたが、現在主に従事している仕事内容をお答え下さい。

※ どれに該当するか分からない方は、画面下の表を参照し、最も近いものが分類されている番号をお選びください。

Q23-必須

あなたが、「初めての正社員勤務先」で**正社員**として働くことを辞める直前に、主に従事していた仕事内容をお答え下さい。

※どれに該当するか分からない方は、画面下の表を参照し、最も近いものが分類されている番号をお選びください。

※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換する直前に従事していた仕事内容をお答えください。

- ☐ 医療・福祉分野の専門・技術職（看護師、介護福祉士、保育士など）
 - ☐ 教育分野の専門・技術職（学校や幼稚園の教員など）
 - ☐ その他の専門・技術職
 - ☐ 管理的職类
 - ☐ 事務職
 - ☐ 営業職（自ら顧客に働きかけ販売契約を結ぶ仕事）
 - ☐ 販売職（買い物に訪れた客に対応する仕事）
 - ☐ 家事・介護・保健医療・福祉のサービス職（介護職、看護助手、学童保育指導員など）
 - ☐ 接客・給仕サービス職（飲食店の店長、娯楽施設のホール係など）
 - ☐ その他のサービス職（調理師、美容師、ビル管理人など）
 - ☐ 保安職（警備員など）
 - ☐ 農林漁業従事者
 - ☐ 生産工程従事者（自動車整備など）
 - ☐ 輸送・機械運転従事者
 - ☐ 建設・採掘従事者
 - ☐ 運輸・流通・包装等従事者
 - ☐ その他（具体的に：

No.	分類	あなただけの「仕事」内容
1.	医療・福祉分野の専門・技術職	医師、看護師、薬剤師、保育士、福祉相談指導専門員、栄養士など
2.	教育分野の専門・技術職	教師（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、特別支援校など）
3.	その他の専門・技術職	研究者、製造技術、技術開発、SE、編集者、法務、経営コンサルタントなど
4.	管理職・企画職	会社・団体・施設、課長以上の管理職、議員、市区町村長など
5.	事務職	受付、総務、重宝、検校、営業事務、経理事務、企画事務、IT/IT操作員など
6.	営業職（自ら顧客と働きかけ販売促進が主たる仕事）	対法人営業、セールスエグゼクティブ、MR、金融商品仲介人、不動産仲介人、保険代理人など
7.	販売職（買い物に訪れた顧客に対応する仕事）	小売店主、販売店員、中古品買い取り、商品仕入れ外交渉員など
8.	家事・介護・保育・福祉サービス職	ホームヘルパー、介護職、販売店助手、学童保育指導員など
9.	接客・サービス職	飲食店の接客員、飲食店の店長、ホテル係など
10.	その他のサービス職	調理師、美容師、パティシエ、ビル管理員、ピアノ師、ITエンジニア、クリーニング職など
11.	保安職	警備官、自衛官、消防員、警備員など
12.	農林漁業従事者	農家、畜産、養蜂、造園、樹木係など
13.	生業・工役従事者	船立工、印刷、CADオペレーター、自動車整備員、塗装、輸入販売立など
14.	輸送・荷役従事者	運転手、バスドライバー、ドライバー、発着員など
15.	建設・探採従事者	大工、とび職、左官、電気工事従事者、土木作業従事者、探採従事者など
16.	清掃・清掃・包装等従事者	倉庫作業従事者、配達員、清掃員、産業廃棄物処理従事者、包装従事者など

[画像を拡大]

次へ

Q24

必須

現在あなたが、受け取っている月あたりのお給料（税込）はいくらですか。
※月ごとに異なる場合は平均的な金額をお答えください。
※年俸制の方は賞与を除く1ヶ月あたりのお給料をお答え下さい
※千円以下は切り上げてください

Q24-1

必須

「初めての正社員勤務先」で**正社員として**働くことを辞める直前に、あなたが受け取った月あたりのお給料（税込）はいくらでしたか。
※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換する直前のお給料についてお答えください。
※月ごとに異なる場合は平均的な金額をお答えください。
※年俸制の方は賞与を除く1ヶ月あたりのお給料をお答え下さい
※千円以下は切り上げてください

選択してください

▼

次へ

Q25

必須

現在あなたは1週間あたり平均して何時間働いていますか（休日出勤、早朝勤務、残業時間を含む。30分単位切り上げ）。

Q25-1

必須

「初めての正社員勤務先」で**正社員として**働くことを辞める直前に、あなたは1週間あたり平均して何時間働いていましたか（休日出勤、早朝勤務、残業時間を含む。30分単位切り上げ）。
※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換する直前のお給料をお答えください。

選択してください

▼

次へ

Q26

必須

現在あなたは、主にどのような労働時間の制度の下で働いていますか。

Q26-1

必須

「初めての正社員勤務先」で正社員として働くことを辞める直前に、あなたは主にどのような労働時間の制度の下で働いていましたか。
※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換する直前の労働時間制度をお答えください。

- ☐

通常の勤務時間制度（以下のいずれにも該当しない場合）
- ☐

フレックスタイム制度（一定の時間内で、始業・終業時刻を自分で調整できる）
- ☐

変形労働時間制度（繁忙期など、一定の期間だけ勤務時間が異なる）
- ☐

交代制（昼シフト、夜シフトなど）
- ☐

裁量労働制・みなし労働時間制（あらかじめ決められた時間を働いたと見なされる）
- ☐

時間管理なし（裁量労働制・みなし労働時間制以外で、管理・監督者などの場合）

次へ

Q27 必須 あなたの、現在の労働条件としてあてはまるものをすべてお答え下さい（いくつでも）。

Q27-1 必須 あなたが、「初めての正社員勤務先」で**正社員として働く**ことを辞める直前の、労働条件としてあてはまるものをすべてお答え下さい（いくつでも）。

※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換する直前の労働条件をお答えください。

- ☐ 原則として管理職にはならないことになっている
- ☐ 職種が特定されている（職種が変わることはない）
- ☐ 配置転換（所属部門の変更）はないことになっている
- ☐ 国内での転勤（転居を伴う勤務地の変更）はないことになっている
- ☐ 海外への転勤（転居を伴う勤務地の変更）はないことになっている
- ☐ 残業はしないことになっている
- ☐ 土曜・日曜・祝日は勤務しないことになっている
- ☐ 宿泊を伴う出張はないことになっている
- ☐ 夜勤はないことになっている
- ☐ いずれもあてはまらない

次へ

Q28 必須 あなたの、現在の、理想とするキャリアコースをお答えください

Q28-1 必須 あなたが、「初めての正社員勤務先」で**正社員として働く**ことを辞める直前に、理想としていたキャリアコースをお答えください

※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換する直前の理想のコースをお答えください。

- ☐ いくつかの会社を経験して、だんだん管理的な地位になっていくコース
- ☐ 1つの会社に長く勤め、だんだん管理的な地位になっていくコース
- ☐ いくつかの会社を経験して、ある仕事の専門家になるコース
- ☐ 1つの会社に長く勤め、ある仕事の専門家になるコース
- ☐ 最初は雇われて働き、後に独立して仕事をするコース
- ☐ 1つの会社に長く勤め、自分の生活に合わせた働き方が選択できるコース
- ☐ その他 具体的に：

次へ

Q29 あなたは現在、仕事に関連して下記の行動をどの程度とることができますか（矢印方向にそれぞれ必須 必ず）

Q29-1 あなたは「初めての正社員勤務先」で正社員として働くことを辞める直前に、仕事に関連して下記の行動をどの程度とることができましたか（矢印方向にそれぞれひとつだけ）
※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換する直前の状況についてお答えください。

	とてもない	ややない	どちらでもない	ややある	とてもある
課題を見つけ出し、目標を持つ	☐	☐	☐	☐	☐
具体的な方策を見つけて計画を立てる	☐	☐	☐	☐	☐
考えるだけ、言うだけでなく、行動する	☐	☐	☐	☐	☐
最後までやりとげる	☐	☐	☐	☐	☐
受身ではなく自分から行動する	☐	☐	☐	☐	☐
自分を客観的に認識する	☐	☐	☐	☐	☐
目的達成のために周囲の人々や環境に働きかける	☐	☐	☐	☐	☐
会社やチーム全体の目標を的確に認識し、実行する	☐	☐	☐	☐	☐
他者を説得して動かす	☐	☐	☐	☐	☐
他者や他者との間をとりもち居い人間関係を構築する	☐	☐	☐	☐	☐

次へ

全50問中、残り約21問です

必須 「初めての正社員勤務先」で正社員として働くことを辞めてからの状況について、次の質問にお答えください。

次へ

Q30 あなたが「初めての正社員勤務先」で正社員として働くことを辞めた理由をすべてお答えください。（いくつでも）

※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換した理由をお答えください。

- ☐ キャリアアップするため
- ☐ 希望する条件により合った仕事に他に見つかったため
- ☐ 仕事が上手くできず自信を失ったため
- ☐ 学校で学んだことや、自分の技能・能力が活かされなかったため
- ☐ 自分がやりたい仕事とは異なる内容だったため
- ☐ ノルマや責任が重すぎたため
- ☐ 会社に将来性がないため
- ☐ 賃金の条件がよくなかったため
- ☐ 労働時間・休日・休暇の条件がよくなかったため
- ☐ 結婚・出産のため
- ☐ 介護・看護のため
- ☐ 人間関係がよくなかったため
- ☐ 肉体的・精神的に健康を損ねたため
- ☐ 通勤困難であるため
- ☐ 倒産、整理廃業又は希望退職に応じたため
- ☐ その他 具体的に：

次へ

Q31 初めての正社員勤務先で正社員として働くことを辞めてから1年間の状況として、あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換してから1年間の状況をお答えください。

- ☐ 正社員として働いた
(正社員、短時間正社員、地域限定正社員、正社員への移行を予定した「試用期間」中の労働者を含む)
- ☐ 契約社員として働いた
(「契約社員」=正社員以外で連の所定勤務時間が通常の労働者と同じ労働者)
- ☐ 派遣社員として働いた
(「派遣社員」=労働者派遣法にもとづく派遣会社から派遣される労働者)
- ☐ パート・アルバイトとして働いた
(「パート・アルバイト」=通常の労働者より連の所定勤務時間が短い労働者)
- ☐ 雇用以外の形態で働いた
(会社経営者・役員・自営業・業務委託・内職・家族従業員など)
- ☐ 就職活動をした
- ☐ 学校(高校、専修学校、短大、高等専門学校、大学、大学院)に進学した(通学を含む)
- ☐ 勉強をした(上記の学校に進学した場合を除く)
- ☐ 家族の世話(家事・育児・介護など)をした
- ☐ 療養・休養していた
- ☐ その他 具体的に:

次へ

Q31-1 なぜ、正社員以外の働き方で働くことにしたのか、あてはまる理由をお答えください(いくつでも)。

- ☐ 正社員として働きたかったが、採用されなかったから
- ☐ 仕事の内容が希望に合っているから
- ☐ 専門的な資格や技能を活かせるから
- ☐ より収入の多い仕事に従事したかったから
- ☐ 仕事が簡単で、大きな責任を負わなくてよいから
- ☐ 転勤(転居を伴う勤務地の変更)を命じられないから
- ☐ 家庭生活(家事・育児・介護など)と両立しやすいから
- ☐ 個人的な活動(趣味・学習・就業準備など)と両立しやすいから
- ☐ 税金や社会保障料を抑える必要がない(=被扶養者でいられる)範囲で働きたかったから
- ☐ 勤務日数や一日当たりの労働時間が短いから
- ☐ 自分の都合の良い時間に働けるから
- ☐ その他 具体的に:

次へ

Q32

必須

あなたは「初めての正社員勤務先」で**正社員として**働くことを辞めてからの1年間に、以下に示す能力開発を行いましたか。あてはまるものをすべてお答え下さい（いくつでも）。

※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換してから1年間に行ったことをお答えください。

☐ 通学制の学校（高校・大学・専門学校・英会話・パソコンスクール等）に通った

☐ 通信教育を受講した（インターネットを用いた学習を含む）

☐ 公共職業訓練機関で学んだ

☐ 求職者支援制度を利用した

☐ 自主的な勉強会・交流会に参加した

☐ 自宅で一人で勉強した

☐ その他の方法で勉強した 具体的に：

☐ いずれも行っていない

次へ

Q33

必須

あなたは「初めての正社員勤務先」で**正社員として**働くことを辞めた際に、どのようにして次の仕事を探しましたか。あてはまるものをすべてお答え下さい（いくつでも）。

※同じ会社で、正社員から正社員以外の労働者へ転換した方は、転換することをお答えください。

☐ 卒業した学校の先生や職員に相談した

☐ 職業安定所（ハローワーク・インターネットサービスを含む）を利用した

☐ 民間の職業紹介サービスを利用した

☐ インターネット上の求人サイトを利用した

☐ 新聞、雑誌、フリーペーパーなどの求人広告を利用した

☐ 家族や親戚に相談した

☐ 友人・知人に相談した

☐ 希望する会社に直接問い合わせた（会社のサイトから直接応募したことも含む）

☐ その他の方法で仕事を探した 具体的に：

☐ 仕事は探さなかった

次へ

Q34

必須

あなたは「初めての正社員勤務先」で**正社員として**働くことを辞めてから、現在までにいくつの会社等で「正社員」を経験しましたか。「初めての正社員勤務先」を除いた数をお答え下さい。

※「正社員」には「正職員」や「短時間正社員」「地域限定正社員」、正社員に移行することを予定した「試用期間」中の労働者を含みます。

☐ 0社（正社員経験は「初めての正社員勤務先」のみ）

☐ 1社（正社員経験は「初めての正社員勤務先」と「もう1つの会社」の計2社）

☐ 2社

☐ 3社

☐ 4社以上

次へ

全50問中、残り約16問です

必須

現在の状況について、次の質問にお答えください。

次へ

Q36

将来的には、再び働くことを考えていますか。考えている場合は、いつから働きはじめたいですか。

1年以内に働き始めたい

1年を超えて3年以内に働き始めたい

3年を超えて5年以内に働き始めたい

5年を超えてから働き始めたい

再び働き始めたいが、いつからかはわからない

再び働くことは考えていない

次へ

Q35

現在のあなたの主な状況について、最も近いものを一つお答え下さい。

必須

正社員として働いている
(正職員、短時間正社員、地域限定正社員、正社員への移行を予定した「試用期間」中の労働者を含む)

契約社員として働いている
(「契約社員」＝正社員以外で通常の勤務時間が通常の労働者と同じ労働者)

派遣社員として働いている
(「派遣社員」＝労働者派遣法にもとづく派遣会社から派遣される労働者)

パート・アルバイトとして働いている
(「パート・アルバイト」＝通常の労働者より通常の勤務時間が短い労働者。学生をしながらのアルバイトは除く)

雇用以外の形態で働いている
(会社経営者・役員・自営業・業務委託・内職・家族従業員など)

もっぱらボランティア活動をしている

学校(高校、専修学校、短大、高等専門学校、大学、大学院)で学んでいる(通学制含む)

もっぱら勉強をしている(上記の学校に在学している場合を除く)

もっぱら家族の世話(家事・育児・介護)をしている

もっぱら療養・休養している

その他:具体的に

次へ

全50問中、残り約14問 です

必須

あなた現在の仕事について伺います。
複数の勤務先で仕事をしている方は、**主な勤務先1つ**での仕事についてお答えください。
※派遣社員として働いている方は、主な1つの派遣先での仕事についてお答え下さい

次へ

Q37

必須

現在の勤務先で働き始めた（入社した）のはいつですか。
※同じ会社の中で、雇用形態が変わった場合（例：正社員→アルバイト）は、現在の雇用形態で働き始めた時期をお答え下さい

西暦

選択してください

▼

選択してください

▼

に入社

次へ

Q38

必須

現在の勤務先で働いている従業員は、会社全体で何人くらいですか。支店や営業所等の事業所が複数ある場合は、あなたが勤務している事業所だけでなく会社全体の従業員数をお選びください。

- ☐ 1～9 人

☐ 10～29 人

☐ 30～99 人

☐ 100～299 人

☐ 300～999 人

☐ 1000 人以上

☐ 官公庁・公益事業所

☐ 雇用以外の形態で働いている(会社経営者・役員・自営業・業務委託・内職・家族従業員など)

次へ

Q39

必須

現在の勤務先の事業内容（業種）は何ですか。
※どの業種に該当するかわからない方は、画面下の表を参照し、最も近いものが分類されている番号をお選び下さい。
※複数の事業を行う会社の場合は、あなたの業務に最も関連しているものをお選びください。

- ☐ 鉱業、採石業、砂利採取業

☐ 建設業

☐ 製造業

☐ 電気・ガス・熱供給・水道業

☐ 情報通信業（マスコミ除く）

☐ 運輸業、郵便業

☐ 卸売業

☐ 小売業

☐ 金融業・保険業

☐ 不動産業、物品賃貸業

☐ 学術研究、専門・技術サービス業（コンサルティング・広告業除く）

☐ 宿泊業、飲食サービス業

☐ 生活関連サービス業、娯楽業（理容、クリーニング、旅行など）

☐ 教育、学習支援業

☐ 医療、福祉

☐ 複合サービス事業（郵便局・協同組合など）

☐ コンサルティング・広告業

☐ マスコミ（新聞・出版・テレビ・ラジオ）

☐ サービス業（他に分類されないもの）

☐ 公務（学校・病院・福祉施設を除く）

☐ その他 具体的に：

No.	分類	勤労先の事業内容
1.	鉱業、採石業、砂利採取業	金鉱、石炭・重炭、原油・天然ガス、商業原料用鉱物の採掘業、採石業、砂・砂利・玉石の採取業など
2.	建設業	施工管理業、土木・建築、建築、リフォームとび・土工・コンクリート、鉄骨・鉄筋、石工・れんが・タイル・ブロック、左官、板金・金物、塗装、床・内装、電気・通信、ガス・水道管、機械器具設置などの工事業など
3.	製造業	食料品、飲料、たばこ・原料、繊維、木材・木製品、革・皮革製品、パルプ・紙・紙加工品、印刷物、化学製品、石油・石炭製品、プラスチック製品、ゴム製品、なめ革・同製品・毛皮・皮革、窯業・土石製品、鉄鋼業、非鉄金属、金属製品、電子部品、情報通信機器、輸送用機械、その他の製造業
4.	電気・ガス・熱供給・水道業	発電所、変電所、ガス製造工場、ガス供給所、熱供給業、上水道業、工業用水道業、下水道業など
5.	情報通信業（マスコミ除く）	通信業、情報サービス業（ソフトウェア開発など）、インターネット関連サービス業、など
6.	運輸業、郵便業	鉄道業、道路旅客運送業、道路貨物運送業、水運業、航空運送業、倉庫業、運輸に附属するサービス業、郵便業など
7.	卸売業	各種商品卸売業、繊維・衣服等卸売業、飲食料品卸売業、建設材料、鉱物・金属材料等卸売業、機械器具卸売業、その他の卸売業など
8.	小売業	各種商品小売業、繊維・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業、機械器具小売業、その他の小売業、無店舗小売業など
9.	金融業・保険業	銀行業、協同組合金融業、貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関、金融商品取引業、商品先物取引業、補助的金融業等、保険業、信託媒介代理業、保険サービス業など
10.	不動産業、物品賃貸業	土地・建物売買業、不動産代理業・仲介業、不動産賃貸業、駐車場業、不動産管理業、機械器具・自動車・スポーツ娯楽用品、その他物品の賃貸業など
11.	学術研究、専門・技術サービス業（コンサルティング・広告業除く）	学術・開発研究機関、公証人役場、法律・特許・司法書士・土地家屋調査士・行政書士・公認会計士・税理士・社会保険労務士などの事務所、デザイン業、翻訳・芸術家、特許特許会社、製造業、土木建築サービス業、機械設計業、商品・非破壊検査業、計量証明業、写真業など
12.	宿泊業、飲食サービス業	旅館・ホテル、観光地所、下宿業、食寮・レストラン、専門料理店、そば・うどん店、煮込み店、酒場・ピザ・ホール、バー・キャバレー・ナイトクラブ、喫茶店、持ち帰り飲食サービス業、配達飲食サービス業、その他の飲食店など
13.	生活関連サービス業、娯楽業	洗濯業、理容業、公衆浴場業、旅行業、家事サービス業、衣類縫製修理業、物品修理業、火葬・墓地理業、冠婚葬祭業、映画館、興行場、興行団、競輪・競馬場、競技団、スポーツ施設提供業、公園・遊園地、遊技場など
14.	教育、学習支援業	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、高等教育機関、専修学校、各種学校、学校教育支援機関、幼児遊戯型認定こども園、公民館、図書館、博物館、美術館、動物園、植物園、水族館、青少年教育施設、社会通信教育、職業教育施設・文庫業、職業訓練施設、職業・教育支援施設、学習塾、教養・技能教育業など
15.	医療、福祉	病院、診療所、歯科診療所、助産・看護業、療養所、健康相談施設、社会保険事業団体、福祉事務所、児童福祉事業、老人福祉・介護事業、障害者福祉事業など
16.	複合サービス事業	郵便局、簡易郵便局、農業協同組合、漁業協同組合、水産加工業協同組合、森林組合、事業協同組合など
17.	コンサルティング・広告業	経営コンサルティング業、広告代理店（広告の制作のみを行う場合は「18. マスコミを適用」）など
18.	マスコミ（新聞・出版・テレビ・ラジオ）	放送業、映像・音声・文字情報制作業（新聞・出版物・広告物の制作）
19.	サービス業（他に分類されないもの）	廃棄物処理業、自動車整備業、機械等修理業、職業紹介・労働者派遣業、速記・ワープロ入力・複写業、建物サービス業、管理業、その他のサービス業、政治・経済・文化団体、教室、宗教事務所、外国公務、その他のサービス業
20.	公務（学校・病院・福祉施設を除く）	立法機関、司法機関、行政機関、都道府県機関、市町村機関
21.	その他（具体的に）	上記に該当しない事業

【国際を拡大】

次へ

Q40 あなたが現在従事している主な仕事内容をお答え下さい。

※ どれに該当するか分からない場合は、画面下の表を参照し、最も近いものが分類されている番号をお選びください。

- ☐ 医療・福祉分野の専門・技術職（看護師、介護福祉士、保育士など）
- ☐ 教育分野の専門・技術職（学校や幼稚園の教員など）
- ☐ その他の専門・技術職
- ☐ 管理的職
- ☐ 事務職
- ☐ 営業職（自ら顧客に働きかけ販売契約を結ぶ仕事）
- ☐ 販売職（買い物に訪れた客に対応する）
- ☐ 家事・介護・保健医療・福祉のサービス職（介護職、看護助手、学童保育指導員など）
- ☐ 接客・給仕サービス職（飲食店の店長、喫茶施設のホール係など）
- ☐ その他のサービス職（調理師、美容師、ビル管理人など）
- ☐ 保安職（警備員など）
- ☐ 農林漁業従事者
- ☐ 生産工程従事者（自動車整備など）
- ☐ 輸送・情報通信従事者
- ☐ 建設・探鉱従事者
- ☐ 運搬・清掃・包装等従事者
- ☐ その他 具体的に：

No.	分類	あなほの仕事内容
1.	医療・福祉分野の専門・技術職	医師、看護師、薬剤師、保育士、福祉相談指導専門員、栄養士など
2.	教育分野の専門・技術職	教師（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、特別支援校など）
3.	その他の専門・技術職	研究者、製造技術、技術開発、SE、編集者、法務、経営コンサルタントなど
4.	管理職	会社・団体役員、課長以上の管理職、課長、市区町村長など
5.	事務職	庶務、受付、秘書、資金、総計、営業事務、経理事務、企画事務、パソコン操作員など
6.	営業職（自ら顧客に働きかけ販売契約を結ぶ仕事）	対法人営業、セールスエンジニア、MR、金融商品仲立人、不動産仲介人、保険代理人など
7.	販売職（買い物に訪れた顧客に対応する仕事）	小売店主、販売店員、中古品買い取り、商品仕入れ外交員など
8.	家事・介護・保健医療・福祉サービス職	ホームヘルパー、介護職、看護助手、子育て指導員など
9.	接客・給仕サービス職	娯楽施設の接客員、飲食店の店長・ホール係など
10.	その他のサービス職	調理師、美容師、バーテンダー、ビル管理人、ピラティス、エクササイズ、クリーニング職など
11.	保安職	警務官、自衛官、消防員、警備員など
12.	農林漁業従事者	農家、畜産、養殖、漁業、樹木職など
13.	生産工程従事者	組立工、印刷、CADオペレーター、自動車整備、塗装、婦人服仕立てなど
14.	輸送・機械運転従事者	運転手、バスガイド、ドライバー、発電員など
15.	建設・採掘従事者	大工、どろり職、左官、電気工事従事者、土木作業従事者、採掘従事者など
16.	運輸・清掃・包装荷役従事者	倉庫作業従事者、配達員、清掃員、産業廃棄物処理従事者、包装従事者など

【画像を拡大】

次へ

Q41 現在あなたは1週間あたり平均して何時間働いていますか（休日出勤、早朝勤務、残業時間を含む。30分単位切り上げ）。

必須

選択してください



次へ

Q42 現在あなたが受け取っている月あたりのお給料（税込）はいくらですか。

必須

※月ごとに異なる場合は平均的な金額をお答え下さい
※年俸制の方は賞与を除く1ヶ月あたりの金額をお答え下さい
※時給・日給・週給制の方は1ヶ月間に受け取った金額の合計をお答えください
※千円以下は切り上げてください

選択してください



次へ

Q43 あなたは現在の勤め先を、今後、辞めたいと思いますか。いつ頃に辞めたいですか。

必須

Q43-1 あなたは現在の勤め先を、今後、辞めたいと思いますか。いつ頃に辞めたいですか。

必須

- ☐ 1年以内に辞めたいと思っている
- ☐ 1年を超えて3年以内に辞めたいと思っている
- ☐ 3年を超えて10年以内に辞めたいと思っている
- ☐ 10年を超えてから辞めたいと思っている
- ☐ 辞めたいと思っているが、時期はわからない
- ☐ 辞めたいとは思っていない
- ☐ 辞めたいかどうか、わからない

次へ

Q44 必須 あなたは現在、職業生活についてどのように感じていますか（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
↑ 仕事の内容・やりがい	☐	☐	☐	☐	☐
↑ 人事評価・処遇のあり方	☐	☐	☐	☐	☐
↑ 職場の人間関係、コミュニケーション	☐	☐	☐	☐	☐
↑ 賃金	☐	☐	☐	☐	☐
↑ 労働時間・休日等の労働条件	☐	☐	☐	☐	☐
↑ 職場の環境(照明、空調、騒音等)	☐	☐	☐	☐	☐
↑ 雇用の安定性	☐	☐	☐	☐	☐
↑ 福利厚生	☐	☐	☐	☐	☐
↑ 教育訓練・能力開発のあり方	☐	☐	☐	☐	☐
↑ 家庭・個人としての生活との両立	☐	☐	☐	☐	☐
↑ 職業生活全体	☐	☐	☐	☐	☐

次へ

必須 最後に、あなたご自身の現在についてお伺いします。

次へ

Q45 必須 現在のご自身の生活全般についてどのように感じていますか。

- ☐ 満足
- ☐ やや満足
- ☐ どちらでもない
- ☐ やや不満
- ☐ 不満

次へ

Q46
必須

配偶者がいますか（事実婚含む）。

いる

いない

次へ

Q46-1
必須

ご結婚されたのはいつですか（事実婚含む）。

西暦

選択してください

年

選択してください

に結婚

次へ

Q47
必須

配偶者の主なお仕事をお選びください。

正社員として働いている
（正社員、短時間正社員、地域限定正社員、正社員への移行を予定した「試用期間」中の労働者を含む）

契約社員として働いている
（「契約社員」＝正社員以外で連の所定勤務時間が通常の労働者と同じ労働者）

派遣社員として働いている
（「派遣社員」＝労働者派遣法にもとづく派遣会社から派遣される労働者）

パート・アルバイトとして働いている
（「パート・アルバイト」＝通常の労働者より連の所定勤務時間が短い労働者。学生をしながらのアルバイトは除く）

雇用以外の形態で働いている
（会社経営者・役員・自営業・業務委託・内職・家族従業員など）

もっぱら就職活動をしている

学校（高校、専修学校、短大、高等専門学校、大学、大学院）で学んでいる（通信制含む）

もっぱら勉強をしている（上記の学校に在学している場合を除く）

もっぱら家族の世話（家事・育児・介護）をしている

もっぱら療養・休養している

その他：具体的に

次へ

Q49 必須 あなたのお宅全体の年収（税込）はどのくらいですか。臨時収入、副収入も含めてお答えください。

- ☐ 100万円未満
☐ 100～200万円未満
☐ 200～300万円未満
☐ 300～400万円未満
☐ 400～600万円未満
☐ 600～800万円未満
☐ 800～1000万円未満
☐ 1000～1200万円未満
☐ 1200～2000万円未満
☐ 2000万円以上
☐ 収入はない
☐ わからない

次へ

Q48 必須 あなたにはお子さんがいますか。

- ☐ いる（あなた・配偶者が妊娠中の場合を含む）
☐ いない

次へ

Q48-1 必須 一人目のお子さんが生まれたのはいつですか。

西暦

選択してください ▼ 年

選択してください ▼ に誕生（予定）

次へ